



▲三崎公園から少し離れた東屋からの眺望、小名浜のまちを見渡せます



会長 小沼 郁 互

令和二年
所信

今！でできることから 今！始める

しおさいかわら版

発行所
小名浜まちづくり
市民会議
TEL: 52-1275
FAX: 52-1415
発行日
令和3年7月10日

2021年、小名浜まちづくり市民会議が発足し「成人」としての活動を始める21年目の年、東日本大震災から10年という時が経

過し、過去の棚卸と次代への道付けを始めなくてはならない時です。しかしながら、今まだ感染症への対応は予断を許さず、「新たな生活様式」が日常になりつつある中、私たちは昨年の1年間の動きでたくさんの方に気づき、今までを見直すきっかけを手にしました。各種の環境変化の中でまちづくりを考える暇などないのかもしれないが、自分たちの住む場所は他力ではなく自分たちでしか作れないことを念頭に、今できることをこつこつとやり続けていきたいと思えます。今年度は、皆様のご協力のもと創り上げました「おなはままちづくりグランドデザインⅢ」をアクションプログラムにおとしこみ、具体的なまちづくり活動へ着手していきます。少子高齢化が進み、公共交通網の整備と利用でマイカーの利用率が下げられるまち、またその交通の拠点にもな

り、あるいは便利なアクセスでサービスが受けられるような市民サービス機関の集約を目指しながら、先進地視察や関係各位との意見交換で具体的な方向付けと行動が起せるように活動の幅を広げていきたいと思えます。また、港湾エリアを称する「いわき小名浜みなとオアシス」や「アクアマリンパーク」が震災前のにぎやかさを取り戻せるように四季を通してイベントを仕掛けていきながら今日の小名浜港や小名浜という町の歴史を継承していく仕組みづくりに挑戦し、それらの活動を会の広報を通して発信、より多くの理解者が当会議の活動へ参加して頂ける、すなわち会員増強を志向して活動を進めていこうと思えます。各種の事業内容を担当する委員会活動を中心に感染症対応を考えたから手探りの活動を進める1年になるかと思えますが、ご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

アクアマリンパーク運営委員会



岩田 雅光

アクアマリンパーク委員会ではアクアマリンパークの活性化を目指した活動を行っています。

昨年度はパークを利用したイベントはコロナの影響でほとんど行われていませんでしたが、今年は利用が少しずつ増えてきています。早く以前の利用数に戻ることを期待しています。

まちなか潮目委員会



安齊 和為

当委員会では、小名浜のまちをより良く知り、また知ってもらうために広報紙・SNSなどを利用して皆様に地域の情報をお届けしていきたいと思えます。また、まちの活性化のため

に今年は新たな取り組みも行っていきます。コロナ禍の中、何ができるのか委員会内で協議しながら1年間がんばっていききたいと思えます。

グランドデザイン委員会



岩瀬 利哲

本年度当委員会の活動目標は、1 昨年に作成したグランドデザインのコンセプト「再発見！しおかぜがつなぐみなとまち」の具現化に向け、第3期港まち、おなはまグランドデザイン

アクションプログラムを作成し、今後も市民の住みやすい、住み続けたいと思えるまちの将来の形を提案していきたいと思えます。

小名浜まちづくり市民議会議員の皆様へ 全体会議開催のお知らせ

7月28日(月)18時30分、まちづくりステーション小名浜3階において、7月全体会議を開催します。今回は国土交通省東北地方整備局小名浜港湾事務所 榊原基生所長をお招きし、「CNP(カーボンニュートラルポート)形成に向けての小名浜港の現状やこれからの取組みについて」ご講話をいただきます。ぜひご参加ください。

※コロナ感染の状況により変更になる場合もあります。

会員拡大・交流委員会



小松 証

コロナ禍で活動は制限されておりますが、より多くの人に市民会議活動に参加してもらうべく、メンバーや周囲の方々の関係性を活かして、市民会議の意義や理想を伝える機会を作り、会員の拡大に努めたいと思えます。

感染状況を慎重に見極めながら、状況が許すのであれば、ゴルフコンペなど会員交流の企画も立案していくつもりです。

5年後、10年後を見据えた持続可能な組織体制を支えるためにも頑張ります。

歴史と文化づくり委員会



小野 哲平

委員長が交代しました。小名浜で生まれ、小名浜で育ち、現在は小名浜由来の企業に勤めております。6年間務めた小野浩さんの後任ということでプレッシャーを感じております。

さて、歴史と文化づくり委員会では、引き続き「小名浜地区の歴史・文化・伝統の再発見と次世代への伝承」のため、恒例の「小名浜みなと学」、学校への出前事業「小名浜再発見ゼミナール」をメイン活動として取り組んで参ります。会員、地域の方々とともに小名浜のことをより深く学んでいく所存です。

海神ネプチューン大学 開講

海のプラごみについて考え、行動する、体験イベント

小名浜まちづくり市民会議ではアクアマリンパーク委員会を中心としてアクアマリンパークファウンデーションという団体を作り、アクアマリンパークの清掃などの環境美化活動を行っています。小名浜は海との関わりも多く、アクアマリンパークがウォーターフロントに位置しているためファンウンテーションでは海洋プラスチックごみ問題について注視しています。今年度は環境啓発活動の一つとして「海神ネプチューン大学」というイベントを実施します。これは小中学生の親子を対象とし、10月



までに4回の開催を通してプラスチックごみ問題について学び、自分たちが何ができるのかということを考え、実践するイベントです。第1回の活動は6月20日(日)に行われました。イオンホール内の会場に集まり、午前中はプラスチックごみによって海洋生物にどのような影響が起きているのかについて学びました。海の中で暮らしている多くの生き物がプラスチックの被害にあっているということや2050年には海の生き物の総重量より海に放出されるゴミの量の方が多くなってしまうことを聞いた子どもたちは大変驚いた様子でした。

午後はバスで岩間海岸に移動し、清掃活動を行いました。海岸にはたくさんのゴミが落ちていましたがとりわけプラスチックが多く、中には古タイヤなどもありました。清掃活動にはアクアマリンパークファウンデーションの会員に加え、福島中央テレビでゴミ拾いを行っているブンケンさんにも参加してもらい、参加者は楽しみながらゴミ拾いを行いました。海神ネプチューン大学は今後、8月28日、9月18日、10月9日に実施します。プ



らごみについて学んでいくほか、新舞子海岸での清掃活動、いわき市リサイクルプラザクリンピーの家の見学などを行い、いろいろな面からプラごみ問題について考えていきます。まだ定員に若干の余裕がありますので、今からの参加もできます。

ご興味のある方は小名浜まちづくり市民会議までお問い合わせください。アンブレパークファンテーション
みんなで港をきれいにしよう
6月5日(土)、A.M.P.F(アクアマリンパークファウンデーション)主催で、アクアマリンパーク周辺の草刈りを行いました。毎月開催しておりますので、メンバー以外の方の参加も大歓迎です。お気軽にお問い合わせください。

いわき花火大会からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響により昨年中止となった『いわき花火大会』。本年度は前向きに開催する方向で進めてまいりましたが、変異株により状況は悪化する一方で来場する皆さまの安全を確保することが困難なため、残念ながら2年連続中止となりました。今年度は東日本大震災から10年目を迎える節目の年であり、お亡くなりになられた方々の鎮魂という意味での大会を開催したいと考えていた中での中止は、実行委員会としても残念であり苦渋の決断となりました。来年こそは皆さまの笑顔と共に『いわき花火大会』が大々的に開催できるよう準備を進めてまいりますのでこれまでと変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。

詳しくは小名浜まちづくり市民会議事務局まで。

アクアマリンふくしま 安部義孝館長のご勇退に寄せて

西暦2000年、小名浜まちづくり市民会議が産声を上げたその年、時を同じくして開館した「アクアマリンふくしま・ふくしま海洋科学館」。その企画段階から参画をされたその立ち上げ、東日本大震災からの復興、そして感染症への対応という激動の中で、常にその先頭に立たれ、多くの方々に愛される水族館施設の運営にあたられました安部義孝館長の長年の功績に對して深く敬意を表したいと思います。

また、2018年の世界水族館会議をはじめとするアクアマリンふくしまで企画される各種の事業や個性ある施設の開発とイベントの展開は、港まち小名浜を象徴するアクアマリンパークの賑わいづくりや水産業の振興、ひいては魚食の普及にも及び、その影響はこの町で生活するものにとりまして本当にありがたいものでした。長年の安部館長のご功績を称えこれからも名誉館長というお立場で港まち小名浜へのお力添えをお願い申し上げます。長年にわたるご公務お疲れ様でした。



小名浜まちづくり市民会議とは...
小名浜に住む人、小名浜を心から愛する人、小名浜を輝かせたいと思っている人々が集まり、関係機関・団体と協働で小名浜のまちづくりを進めている団体です。

随時FBに活動状況をアップしています。見つけたらぜひ、いいね！してください。

会員募集
小名浜まちづくり市民会議では随時、会員募集しています。学生さんも、働くお父さんも、子育てに励むお母さんも、年齢は問いません。皆さんも一緒に素敵な未来の小名浜を創りませんか？

年会費 個人会員：3000円 企業会員：20,000円 団体会員：12,000円

お問い合わせ・お申し込み：いわき市小名浜字本町 11-1 (まちづくりステーション小名浜)
TEL：52-1275 FAX：52-1415
http://www.onahama.jp/ E-mail：info@onahama.jp

